

授業に関するアンケート（2018 年度秋学期・学部） 実施結果に対する授業評価報告

- ・授業アンケート結果の数値や「教員コメント」に基づいて、学科等の総括を概ね 4 ページ以内でご記入ください。
- ・原則として、すべての項目にご記入ください。
- ・可能な限り、箇条書きでご記入ください。

学科等
日本語日本文学科

（1）授業実施に関する質問結果について

1. 授業内容はシラバスに合っていましたか。
概ねシラバス通りに行われた。
2. 受講生の理解度を確かめながら授業が進められていましたか。
科目によっては理解度を確かめながら進めることについての評価が低いものもあった。特に大人数での授業においては難しい側面があるが、学科でも可能な範囲で改善できるよう工夫を共有するなどしていきたい。
3. 授業レベルは自分に合っていましたか。
概ね問題がない。一部、やや高いと評価された授業もあったが、一方で、やや高いと評価されるくらいがよいという判断もあった。授業の目的や学生のレベルに応じて対応していくことが望まれる。なお、この問い方では、授業レベルがあていない場合、高いのか低いのかわからないのが問題である。
4. 教員からの一方的な授業ではなく、教員と受講生又は受講生同士の双方向性に工夫がされていましたか。
概ね問題はないが、一部大講義において難しい面があるとの回答があった。
5. 提出物に対するフィードバック（採点、添削、マナビーでのコメント、チェック後の返却など）は効果的に行われていましたか。
様々な方法でフィードバックが工夫されており、概ね問題ない。一部大講義、およびリレー講義において改善が求められる。レポート科目においては、提出後のフィードバックされるので、アンケートにそのフィードバックが反映されないという問題点が複数指摘された。
6. 言葉による説明だけでなく、受講生の理解を促進する工夫がなされていましたか。
概ね問題ない。
7. 自主学習を促す工夫がなされていましたか。
概ね問題は認められなかった。特によい評価というわけではないが、本来発表を課す授業が多いため、学生の側からは、工夫として認められていないという面も考えられる。
8. 工夫してほしいと思ったことを選んでください（複数選択可、なしも可）。
話す速さ、マナビーの利用についての要望が報告された（マナビーについてはどのような使用を要望しているのかアンケートからはよくわからない）。

（2）この授業の学修行動に関する質問結果について

9. この授業の予習、復習、自主学習に 1 週当たり平均どれくらいの時間をかけましたか。 ※学内外を問わず授業に間接的に関係のある学習を含む。ただし、授業時間は除く。
全学平均に比しては少なく評価されている。 発表者以外の学習時間の問題、小レポートによる学習時間の確保など改善案が考えられている。
10. あなたはこの授業に関して積極的に意見を述べたり質問をしたりしましたか。
演習科目では活発に意見が述べられている。 大教室での授業では低くなっているが、他の方法で質問をくみ上げているという意見もあった。
11. あなたはこの授業の分野又は関連分野の学習を更に深めたいですか。
特に問題はない。
12. あなたがこの授業を履修した理由は何ですか（複数選択可）。
必修や卒業研究に必要という意見が多かった。 また、上級学年では、中身によって積極的に履修している。

(3) この授業の到達目標に関する質問結果について

13. 到達目標を達成しやすいように指導がなされていましたか。
概ね問題ない。
14. あなたは到達目標を達成できたと思いますか。
低い評価の科目もあり、さらなる工夫が必要であるが、この問いに関しては、自己評価の低さという問題もあり、また、授業を通してより高い水準を目指すようになった結果の評価であるということも考慮されなければならない。
15. DWCLA10 の内、この授業の履修を通してその獲得や向上に役立ったと感じられるものをすべて選んでください (複数選択可、なしも可)。
思考力・分析力が全体に高い。演習系の授業ではコミュニケーション力やプレゼン力も培われたと考えているようである。

(4) その他

特になし

教育開発支援センター